

2017年度国際地域文化研究科 FD シンポジウム

「国際地域文化研究科における研究・教育の充実・発展をめざして」 —近年の研究科院生による授業評価内容と それに対する改善の現状・課題をふまえて—

大学院国際地域文化研究科では毎年、院生を対象に授業評価を行っていますが、これまで教員と院生が集い、授業評価の内容や課題について一緒に考える機会がありませんでした。今回、FD の場を活用して教員と院生の間でこれまでの授業評価の結果を共有し、今後の研究科における研究・教育の充実・発展に向けての課題を探る場としたいと思います。

*日時：2018年1月25日（木）17:00～18:30

*場所・L棟910会議室

*プログラム

第1部 基調報告

1. 近年における研究科院生の授業評価内容の概要（加藤隆浩教授）
2. 院生の授業評価をふまえた研究科としての改善の現状と課題（濱田琢司教授）

第二部：各領域の院生代表の報告—授業評価と研究科への要望を中心に

1. 博士前期課程

- *アメリカ研究領域（M2 桐村知紗子氏）
- *スペイン・アメリカ研究領域（M2 渡邊絢氏）
- *アジア・日本研究領域（M1 金麗璇氏）

2. 博士後期課程

- *D3 前田明美氏

第三部：第一部、第二部の問題提起をもとに教員と院生で懇談

まとめ：上村直樹研究科長、濱田琢司専攻主任

司会：藤本博教授